

はじめに

平成20年4月に滋賀県高等学校体育連盟より剣道専門部長を拝命し、平成6年3月の時点で一旦専門部から離れて以来、14年ぶりに剣道専門部の仲間に入れていただき大変楽しく有意義な日々を過ごしました。

5月の春季総合体育大会剣道大会の開会の挨拶をするにあたり、ちょうど私の目の前のギャラリーに、校長として最初に赴任した長浜高校の「平常心」と書いた部旗がかかっていたのが目に入ったので、この言葉を引用して選手諸君を激励しました。その後、試合を観戦しながら、ギャラリーに並んでいる各校の部旗を改めて一つひとつ眺めると、それぞれ非常に味わい深い言葉を選んで染め抜かれています。

そこで、これらの言葉についてじっくり調べて学んでみたいという気持ちが起こり、そのことを杉浦専門委員長に話しますと、「その学校の生徒たちでも部旗の言葉の意味を知らずに掲げていることがあると思いますので、調べられたことを各大会の挨拶に織り込んでもらうととてもよい勉強になります。」と賛成してもらいました。

ところが、人事異動の関係でわずか1年で再び専門部を離れることになり、結局春季大会で長浜高校、秋季大会で甲西高校の2校の部旗を紹介したのみで計画は終わってしまったのです。

今後も個人的に、各校の部旗の文字に込められた意味を調べていきたいと考えていることを新しい河原専門部長にお話をしたところ、「成果を専門部のホームページに掲載して下さい」とお勧めいただきました。

誠に力不足で恥ずかしい限りではありますが、皆様に見解のいたらない点をお教えいただく機会にしたいと思うと同時に、多少なりとも高体連剣道部の生徒諸君のお役に立つことができれば幸いと思い、いま少し勉強をさせていただきたいと思っています。

平成21年6月

前剣道専門部長

中野正堂